

# 自己完結型『地域防災倉庫』

特許出願中  
特願2013-064087

## ご近所 レスキュー シリーズ Rescue Series

都市型大震災”阪神・淡路大震災”では  
死者の約80%、約5,000人が家屋の倒壊や、倒壊家屋  
の火災により、地震発生後短時間に亡くなっています。

防災から減災 減災から救災へ

1. 消防や警察、自衛隊の公的救助活動の開始まで。
2. 夜間、停電に拠るパニック発生時。
3. 組織的な広報活動が始まるまでの情報不安。
4. 自力で避難も助けも呼べない単身世帯。

こんな時、唯一頼れるのは”ご近所力”です。

【ご近所レスキュー】は、太陽光発電パネルとバッテリーを  
備えた、ご近所の防災倉庫。災害発生時、ご近所力をサ  
ポートする次のような機能を備えています。

被災後12時間のために



市街地にあるこんな場所に  
学校や幼稚園、公園、コンビニ、団地やアパート・マンションの駐車場、  
古い木造住宅密集地域や集合住宅の一角など。

- ◇ LED照明が、夜間停電時も非常灯として集合場所の目印となり、被災者に安心を与えます。
- ◇ 放送設備を備え、安心と共にご近所の組織的活動をサポートします。
- ◇ 放送設備からテレビ・ラジオ放送や自治体の防災無線放送を流し、情報を共有できます。
- ◇ 無線通信機材を備え、ご近所の効率的な見回り、救助活動を支援します。
- ◇ レスキュー工具や、消火器などを備え、ご近所救助活動を支援します。
- ◇ 防水簡易テント・担架・バット・救急用品を備え、ご近所救護活動を支援します。
- ◇ 公的避難施設へ移動するまでの間、防災用トイレなど最低限の備えを提供します。
- ◇ 乳幼児や、具合の悪いお年寄りなど災害弱者へのご近所介護活動を支援します。

公的な救助・救護活動が始まる、”それまで待てない！”のための備えを推奨いたします。

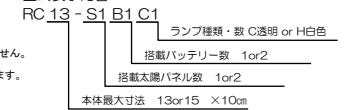


### 地域防災倉庫 Rescue シリーズ仕様

仕様	概要	仕様および型式			
		RC13-S1B1C1/H1	RC15-S1B1C1/H1	RC15-S2B2C1/H1	RC15-S2B2C2/H2
機械仕様	外形寸法(突起物・太陽パネル除く)	W1300×D1000×H2000			
	材質・処理	SPCC鋼板・防錆塗装			
	開口部(扉)仕様	開口 W950×H1850 鍵付き(2本) 標準仕様・開口部本体右側(左側の場合は発注時指定)			
	重量(本体標準仕様)	約420kg	約520kg	約570kg	
	収納ラック(幅×奥行×高さ) 標板数(天板含む)	W900×D450×H1800 5段		W900×D600×H1800 5段	
本体標準仕様	本体設置仕様	太陽光パネル方位南、設置角30度(固定)、日照時間6時間以上 最大設置高:3030mm(接地面~太陽パネル上端) M12アンカーボルト × 4本にて固定 ベースブロックまたはコンクリートアンカー施工			
	太陽光発電パネル	1基	2基		
	太陽パネルコントローラ	1台	2台		
	バッテリー	1台(BT1) 2台(BT1/BT2)※1			
	街灯照明	DC12V 115Ah以上(20HR容量)/台			
	発電量の目安※2	570Wh	570Wh × 2基 = 1140Wh		
	バッテリー容量の目安※2	1104Wh	1104Wh × 2基 = 2208Wh		
	街灯・ファンの消費電力(最大季)	252Wh			504Wh
	供給可能電力の目安 DC※2	852Wh	(BT1/BT2) 852Wh/1104Wh	(BT1/BT2) 600Wh/1104Wh	
	定格消費電力(最大)※3	468Wh	(BT1/BT2) 252Wh/660Wh	(BT1/BT2) 504Wh/660Wh	
バッテリー使用率の目安※4	42.40%	(BT1/BT2) 22.8% / 59.8%	(BT1/BT2) 45.7% / 59.8%		
電気仕様	強制開錠機構	○			
	換気ファン	○			
	放送設備(アンプ・スピーカー・マイク)	○			
	防犯用ブザー	○			
	ラジオ※5	○			
	防災無線受信器※5	○			
	トランシーバー(2台/組)	○			
	ポータブル電源※6	○			
	アルミ看板	○			
	9in液晶テレビ※5	-	○	○	
AC電源	-	○	○		
携帯充電セット	-	○	○		
標準オプション仕様	オプション品は調達状況等により、見本またはカタログ品から同等品に変更となる場合があります。				
	救助用品	メガホン、レスキュー工具セット、ヘルメット、安全手袋、簡易担架、消火器。			
救護用品	防水簡易テント、簡易ベット、救急用品、毛布。				
ケア用品	簡易トイレ、トイレセット、ワンタッチテント、流動栄養食、その他。				
備蓄品	備蓄品は弊社が推奨する一例です。詳しくは「ご近所レスキュー推奨備蓄品と定期保守のご案内」をご覧ください。				

※1: バッテリー1(BT1)はLEDランプと換気ファンの常用電源として、バッテリー2(BT2)は非常用電源として使用します。  
 ※2: 電力仕様は、一般的な条件下での目安です。設置環境や季節、気象条件、災害発生時の時間帯等により異なる場合があります。  
 ※3: 定格最大消費電力は、本体オプション機器を連続12時間使用した場合の使用電力の目安です。  
 ※4: バッテリー使用率は、バッテリーの定格容量から定格消費電力で使用する電力量の比率です。蓄電容量の劣化等は含んでおりません。  
 ※5: 設置場所等の条件により電波が受信できない場合、機器の変更や機材の追加等が必要な場合、または設置できない場合があります。  
 ※6: 定格AC100V、最大消費電力350Wの電源を想定しています。またAC電源として一部使用できない機器があります。

#### 型式表示内容



#### 【重要】

太陽光発電システムは、設置環境や季節、気象条件、災害の発生時刻、消耗品の劣化状況等により、所定の機能・性能が発揮できない場合が想定されます。弊社が提供する機器や物品に対する個別の保証規定以外、二次的災害を含めた如何なる結果に対しても弊社が責を負うものではありません。



【お問合せは】

株式会社 **ハムロン・テック** Eco事業部

〒190-1222 東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎東松原2-24

☎ 042-568-0181 Fax 042-556-1321

e-mail: miyauchi@hamroneco.com URL: http://www.hamroneco.com/

内閣府(阪神・淡路大震災教訓情報資料集)より抜粋

1.第1期・初動対応(初動72時間を中心として)

(中略)

1-02.初動体制

【02】自治体の非常参集・災害対策本部

01.職員自身の被災、遠方からの通勤不能などにより、**発災直後の自治体職員の参集状況は必ずしも良くなかった。市町首長の登庁にも時間を要した**一方で、警察・消防職員の参集率は高かった。

(中略)

02.神戸市役所など、**災害応急対策の拠点となるべき施設の中には、建物の被害等によって初動態勢確立に支障をきたしたところがあった。**

(中略)

1-04.救助・救急医療

【01】救出・救助

(中略)

02)被災の激しかった地域では、**電話も利用できず、消防署や警察署への「駆け込み」による救助の要請が殺到した。**

03)救助に向かった消防署員や警察官は、**救出現場に赴く途中で助けを求められ、あるいは作業中にも次々と住民から救助の要請を受けた。**

04) **救出用資機材は不足し、思い付く資機材全てが利用された。**特に、RC建物下の生き埋め者救出には重機が必要とされた。

(中略)

04) **一般市民、消防団による救出活動も大きく貢献し、特に生存率が高かったと報告されている。**

(中略)

02)救出活動中に**余震による建物倒壊で生き埋めとなったり、火災等の切迫により市民による救出活動が中断するなど、危険な場面もあった。**

05.救出現場では、**周囲の人の証言や生き埋め者の声が生き埋め箇所特定の頼りだった。**

(中略)

03)北淡町は**当日中に住民全員の安否確認**を行い、直ちに本格的な復旧作業に入ることができた。

<阪神・淡路大震災>や<東日本大震災>の教訓により、政府や地方自治体を始め、公共交通機関や企業、学校など諸施設において大災害に備えた様々な訓練・準備が行われています。しかしその多くが、避難訓練や救護訓練、避難所の開設と物資の備蓄、支援物資の緊急輸送など、被災後の安全確保や被災者支援が中心です。

しかし、<阪神・淡路大震災>や<東日本大震災>の教訓でも明らかに、震災で亡くなられた多くの方は被災直後、**組織的救助活動のはじまる数時間の間に亡くなられています。**

典型的な都市型災害となった<阪神・淡路大震災>では、本震により倒壊した家屋や集合住宅に閉じ込められた被災者が、生きながら余震や火災により亡くなるという、大変に痛ましい事例が多く見られました。特に木造住宅の場合、バールやジャッキ、切断工具、消火器などがあれば、一般市民でも救助可能な事例が数多くあり、前述の(阪神・淡路大震災教訓情報資料集)にも「**救出用資機材は不足し ～ 一般市民・消防団の救助活動が大きく貢献した**」と指摘されています。

<阪神・淡路大震災>は冬の早朝に発生しましたが、広域に渡る都市型災害が退社・退庁後の夜間や深夜に発生した場合、組織的な救助・救護体制が機能するまでに、相当の時間を要する可能性があります。

**「ご近所レスキュー」は、従来の災害用備蓄倉庫ではありません。命を守るための倉庫です。**



What time? "それまで待てない!"

ご近所力をサポートする  
多彩なオプション機器

- 日当たりの悪い場所での太陽光パネル設置例。その他、屋根などの構造物にも設置可能です。
- 大音量の防犯ブザー。強制開錠すると鳴ります。
- 大出力で発電可能な太陽光パネルを搭載
- 動作温度設定機能を備えた強制換気用ファンモーター
- 庫内照明用のLEDランプ。人感センサー付きで人が入ると自動点灯します。乾電池式で、万一電気系のトラブルがあっても安心です。
- 外部放送用スピーカー
- 非常時に鍵がない場合の強制開錠機構。開錠せず開けると防犯ブザーが任意の時間鳴ります。防犯対策に、ダイヤル錠との併用もできます。
- 9インチテレビモニター。
- 防水性能を備えた電製品ボックス。AM/FMラジオの他に防災無線器、TVチューナー、トランシーバー、携帯電話充電器、AC電源など多彩なオプション装備が可能です。
- ハンドマイクの音声他、オプション機器の音声を外部スピーカーから出力し、情報を共有することができます。
- 日頃から近所の防災意識を高める、「ご近所レスキュー」のロゴマーク。
- 自動点消灯式LEDランプ
- 自治体や企業名・ロゴなど自由な用途に使えるアルミ看板。扉や本体側面に設置します。
- 庫内には、収納ラックを搭載。

新しい防災へのご提案① **パニックを防ぎ初動は分散**

新しい防災へのご提案② **ご近所力を結集します**



新しい防災へのご提案③ **正確な情報を収集します**

新しい防災へのご提案④ **ご近所で連携して避難**